

3 お金の使い方を考えよう!

「お金」は、人が生きていくための「手段」のひとつです。ただし、持っていればいいというものではなく、生活に必要なものやサービスにかえてはじめて価値が出ます。またその使い方によって、人を幸せにもするし、不幸にもします。正しいお金の使い方を身につけることが大切です。

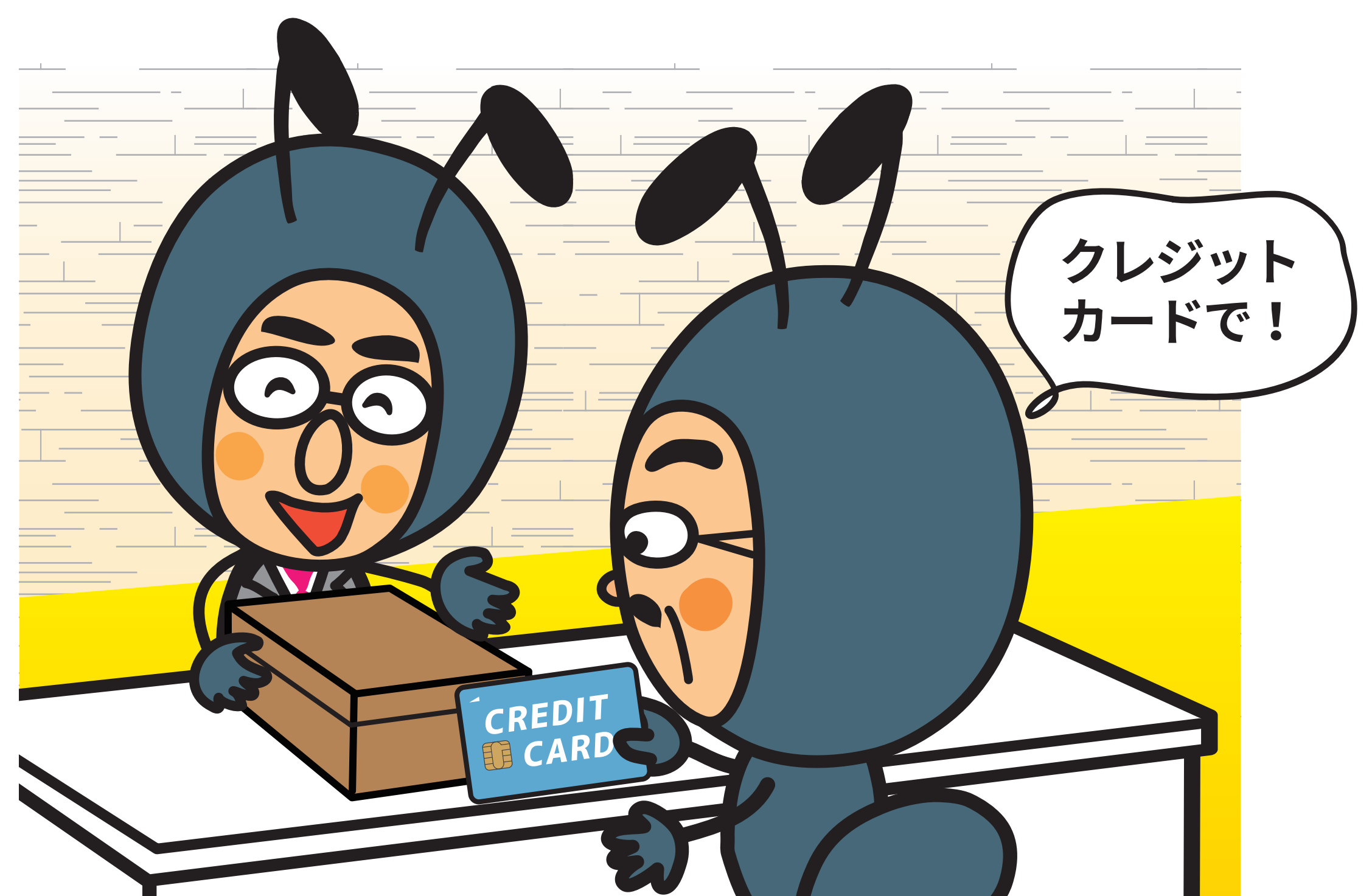


買い物をした後日に 代金を支払うことになるのはどっち?

① プリペイドカードで買う



② クレジットカードで買う



クレジットカード会社が代金を立て替えて販売店に支払います。【答え：②】

お金を支払う方法を理解しよう!

お金を支払う方法には、大きく分けて3つあります。「即時払い」と「前払い」は、持っているお金以外の買い物はできませんが、「後払い」は手持ちのお金がなくても買い物ができるため、自分の支払い能力以上の買い物をしてしまうという問題も発生します。

それぞれの特徴をよく理解し、最適な支払方法を選ぶようにしましょう。

即時払い	前払い	後払い
現金・デビットカード など	プリペイド型電子マネー・ 図書カード・定期券など	クレジットカード・ ローンなど
商品やサービスを購入する とき、その場で引換として代金 を支払う	商品やサービスを受け取る前 に代金を支払っておく	まず商品やサービスを先に受 け取り、期日がきたら代金を 支払う

※キャッシュレス決済は、「前払い」にも「後払い」にもなるので、その特徴をしっかり理解して使いましょう。

プリペイドカード

カードを買うときに先にお金を支払って、その金額分のサービスを受けられる。(図書カード・ギフトカードなど)



電子マネー (ICカード)

お金をチャージ(事前入金)することにより、その金額分のサービスを受けられる。チャージすると何回もくりかえし使える。



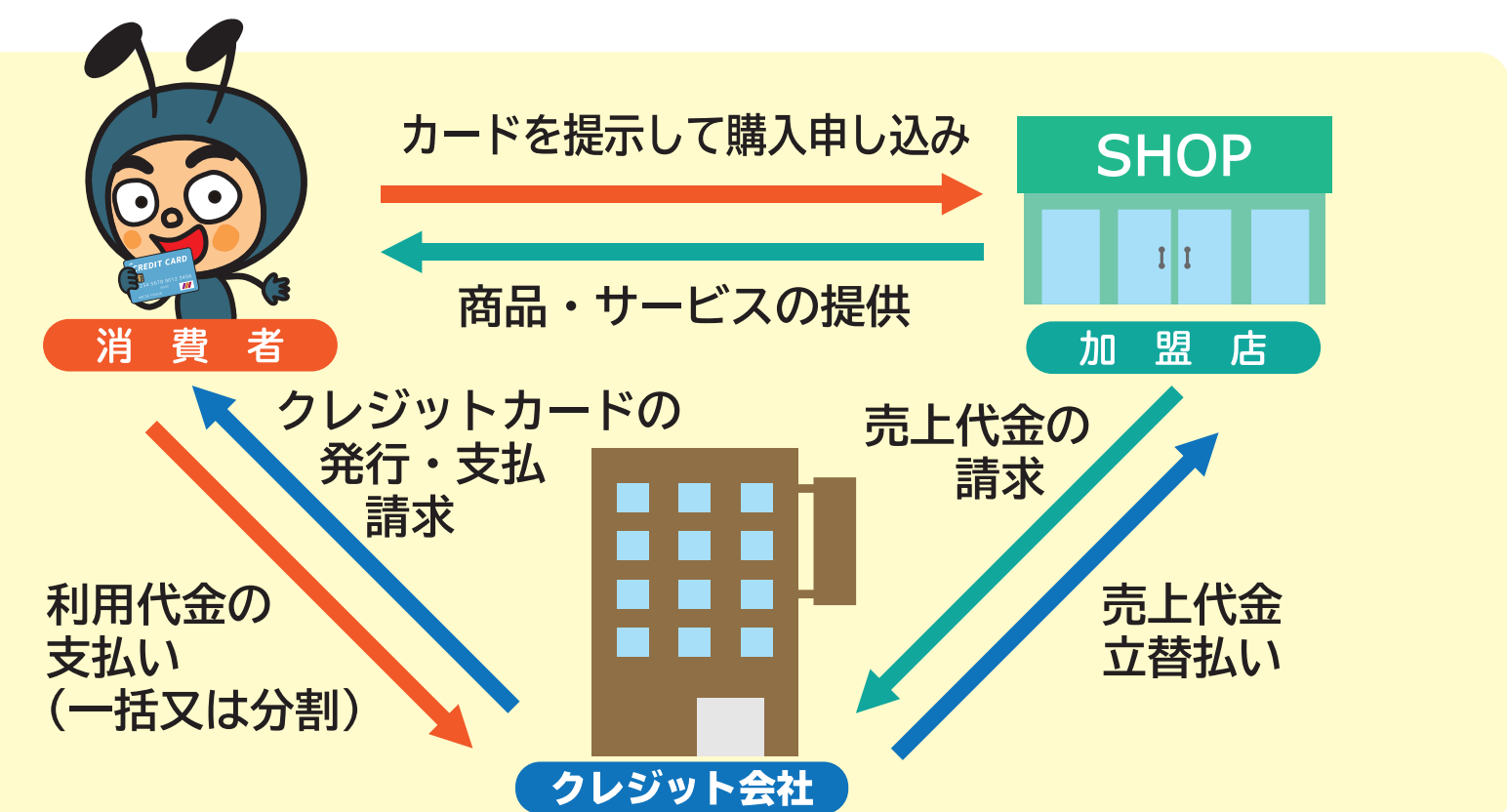
クレジットカード

現金がなくても、後で支払うという約束(サイン)でショッピングができたり、お金を借りたりできる。



クレジットカードの仕組みを知ろう!

クレジットとは「信用」という意味で、消費者の「信用」をもとに、クレジットカード会社が販売店に代金を立替払いし、消費者が後からクレジットカード会社に返済するというシステムです。手元に現金がなくても商品をすぐに手に入れられる便利なシステムですが、クレジットによる買い物は「借金」であることを認識することが大切です。



『電子マネー・プリペイドカードの危険性』

電子マネーやプリペイドカードは、財布からお金がなくなるわけではないので、お金を使った感覚が鈍くなりがちです。実際は、使える金額が限られていることを意識して、よく考えながら利用しましょう。

便利なところ

- 現金がなくても買い物ができる
- 細かいおつりがふえない

危険なところ

- 気軽に使えるのでムダづかいが増える
- 置き忘れたり無くしてしまうことがある

